



四角い布 Handwoven textiles from Okinawa

展示販売会

会期：2020年5月15日（金） - 5月24日（日）
open. 12:00 - 19:00 *会期中無休

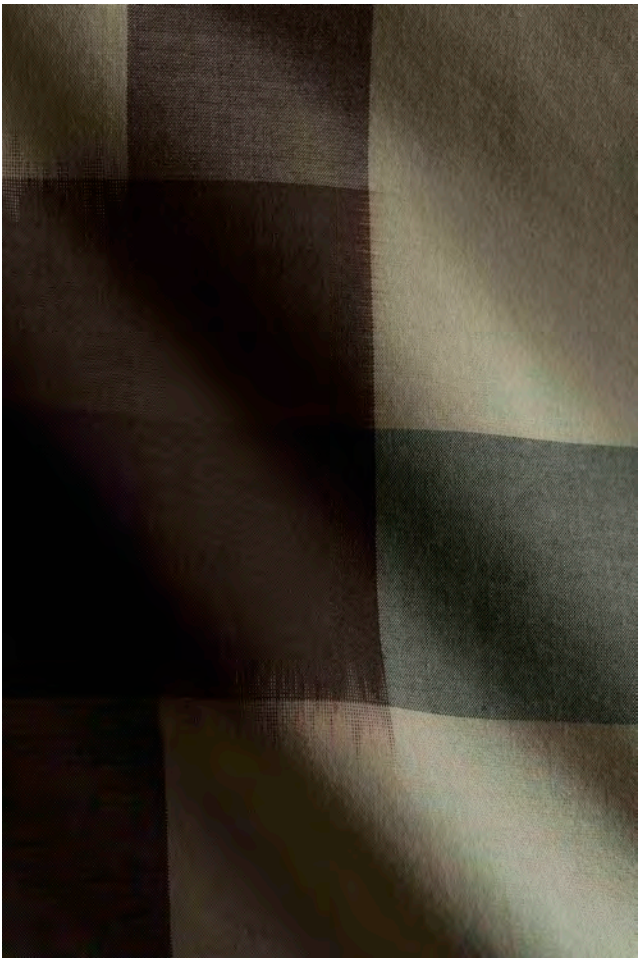
場所：木村硝子店 / SHOP
東京都文京区湯島 3-10-4 tel.03-3834-1784

沖縄からひとつひとつ手で織られた、1枚とて同じものはない、約100枚のハンカチがやってきます。

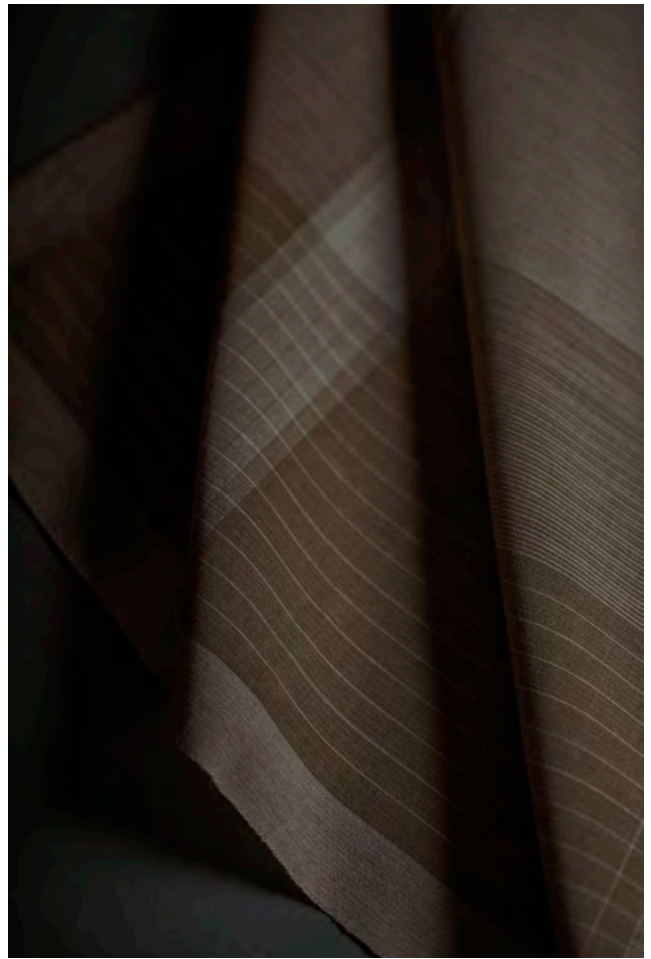
沖縄には実に多種多彩な織りの歴史があります。そのひとつ、かつて琉球王国時代に城下町として栄えた首里で、王府の貴族・士族用の着物や帯が製作され、現在も織り継がれる首里織。その工程の緻密さと、布の美しさに魅了された沖縄出身のデザイナー 真喜志奈美（Luft）が、「四角いヌヌ（沖縄方言で、ヌヌ＝布）」というプロジェクトを立ち上げたのは2013年のこと。

和服を着る機会が減ってしまった現代において、どうしたらこの手織りの布の美しさや心地よさを今の生活に取り入れられるだろう、継承されてきた文化をつなげていけるだろう、そう考え、首里織の技と心を受け継ぎ、普段は帯や着尺を織る3名の織り手たちとハンカチの製作を始めました。自身で糸を染めることから始まり、1年ほどの製作期間に3名で織れるハンカチはおおよそ100枚。それらを展示販売する会は今回で6度目となり、この度初めて東京で開催いたします。

一枚のハンカチに込められた織り手の思い、技、美、歴史をぜひ手にとって感じていただけますと幸いです。どうぞご注目ください。



木綿／染料：イタジイ、ソウシジュ
作：上間 ゆかり



木綿／染料：ヨモギ、イタジイ
作：金良 勝代



木綿／染料：フクギ、インドアカネ
作：新垣 斉子

「まだ完全に満足したことはありません。作り手は100%満足のいくものを目指していると思いますが、より良いものを作りたい、その欲求は常にあります。それがないと、モチベーションを維持していくのが難しいと思います。」

上間 ゆかり

「織物は無限です。」

なので、その時に感じたものを作っていけたらいいと思います。」

金良 勝代

「沖縄の昔の織物になぜ惹かれるのか、それは、素材そのものの力、そして経年変化がよく見てとれるからだと思います。大切に使われてきた布は、時と共に味わいを増していくはずで。そういう雰囲気のもの、それが私の織りたい布です。」

新垣 斉子

「四角い布」展では約100枚のハンカチを展示・販売予定です

価格：12,000円＋税～

サイズ：約45cm角

素材：綿、天然素材による草木染め



上間 ゆかり (うえま ゆかり)

1963年那覇市生まれ。1992年那覇伝統織物事業協同組合後継者育成講習(初級、中級)終了。1993年首里織組合に加入。1999 - 2005年ギャラリー企画による展示会を開催。2008 - 2010年沖縄県工芸技術支援センター(現・沖縄県工芸振興センター)で織物講師を務める。2011年県民ギャラリーで自主企画による個展開催。2012 - 2014年那覇伝統織物事業協同組合で講師を務め、現在は着尺や帯を中心に自身の制作を行う。



金良 勝代 (きんら かつよ)

1965年那覇市生まれ。1988年那覇伝統織物事業協同組合後継者育成講習終了後、同年より2004年まで宮平織物工房(アトリエ・ルバース)に在籍。そのかわり、1991 - 1993年まで大塚テキスタイル専門学校で学ぶ。2004年退社後、作品制作に入る。2010年首里織物組合に加入。帯、着尺を中心に小物制作にも力を入れている。



新垣 斉子 (しんがき ときこ)

1970年沖縄県南風原町生まれ。1999年那覇伝統織物事業協同組合後継者育成事業講習初級終了。2000年首里織物組合に加入。現在は着尺、帯を中心に製作を行なっている。主に沖縄の植物染料(琉球藍も進行中)を使用して糸を染め、織りを行なっている。



「四角い布」展示販売会の開催に合わせて、書籍を発売いたします。3名の織り手それぞれのルーツ、発想の源、日々大切に思うことなどが、沖縄で撮り下ろした美しい写真と共に綴られています。ぜひご覧いただけますと幸いです。

「四角い布 Handwoven textiles from Okinawa」

¥2,500 + 税
450部 限定
40ページ B5変型
言語：日英
発売日 2020年5月15日

デザイン：サイトヲ ヒデユキ
写真：大沼 ショージ
テキスト：ベン デイビス(The White Paper)、桶田 千夏子(Luft)
企画協力：竹形 尚子 (daily press)
企画・ディレクション：真喜志 奈美 (Luft)

「四角い布 Handwoven textiles from Okinawa」

企画・ディレクション：真喜志 奈美 (まきし なみ) / Luft

沖縄生まれ。武蔵野美術大学工芸工業デザイン科卒、6年間のドイツ ベルリンへの留学を経て、1999年 韓国 ソウルにてデザイナーとして独立。2003年 帰国以降、家具と空間のデザインを主な仕事とする。代表的な仕事として、ヨーガンレールの店舗設計、ラワン合板を用いた家具 LAUAN SHELVES がある。2014年より沖縄に拠点を移し、沖縄でのデザイン活動を始動。

写真：大沼 ショージ

Press contact

ご質問、取材や掲載用画像のご希望等がございましたら、プレス担当までお問い合わせください。

竹形 尚子 (デイリープレス)

tel. 03-6416-3201 / 090-1531-6268 naotakegata@dailypress.org

